

はいくのしりかた



五七五の十七もじがやくそくです。

とくに**まんなかの七**はたいせつにしまじょう。

「むかしから日本人は五音と七音が好きです。りゅうはまだわかっていません。その中でも七音がとくに好きだと言われています。そこで、はいくをしるさいも、五七五のまんなかの七音をたいせつにするよ、はいくのリズムがとこのしりかたといわれています。

す。
」

小学生の俳句（神奈川県伊勢原の小学生です）

梅の花鳥に恋して赤くなる

のぶひろ

鳥に恋して――七音

お友だちが春の日に来るぼくの家

こうすけ

春の日に来る――七音